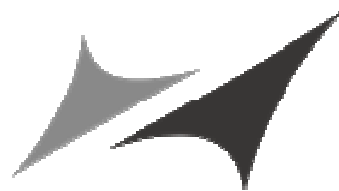


この入試はインターネット出願方式です。  
出願に際しては必ず共通冊子(別冊)  
を読み、出願から入学手続までの詳  
細を確認してください。

2019年度

スポーツ健康学部

自己推薦特別入学試験要項



**法政大学**  
HOSEI University

# 法政大学 スポーツ健康学部自己推薦特別入学試験要項

## 目 次

1. 募集学部・学科および募集人員	1
2. 出願資格	1
3. 出願書類	2
4. 出願期間	3
5. 入学試験・合格発表	3
6. 入学手続締切日	4
7. 自己推薦特別入試に関するQ & A	5

## スポーツ健康学部 自己推薦特別入学試験について

スポーツ健康学部は、既存の枠を超えたウェルビーイングの教育研究を発展させることを社会的使命と考えています。

この特別入試では、「スポーツ健康学」に強い関心を持ち、将来、スポーツ指導やスポーツ支援などの活動を通じて、スポーツ振興と個人の健康づくりに貢献することを強く希望している者を受け入れる制度です。

選考の過程では高校での成績やスポーツをはじめとする諸活動への関わり方、スポーツに対する興味や研究意欲などが考慮されます。さらに、【理数系】では高校における理数系科目の成績が、【アスリート系】では全国レベルでの活躍が期待できる、優れた能力を有するアスリートであることが考慮されます。

### 1. 募集学部・学科および募集人員

スポーツ健康学部 スポーツ健康学科 計 15 名

【理数系】理数系科目に優れた者 7名 【アスリート系】スポーツ成績に優れた者 8名

### 2. 出願資格

以下の【理数系】・【アスリート系】のいずれかの資格に該当する者。なお、スポーツ健康学部の特別入試は、いずれか1つのみに出願できます。

【理数系】： 以下の(1)～(3)の条件をすべて満たす者（現役生のみ）。

(1) 以下の①～③のいずれかに該当する者。

①高等学校または中等教育学校を2018年4月から2019年3月までに卒業見込の者。

②通常の課程による12年の学校教育を2018年4月から2019年3月までに修了見込の者。

③学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校卒業と同等以上の学力があると2018年4月から2019年3月までに認められる見込の者（この項目の詳細は共通冊子（別冊）を参照）。

(2) 高等学校もしくは中等教育学校後期課程（前期課程は含まない）の3年1学期（前・後期制の場合は前期）までの調査書の全体の評定平均値が4.0以上であり、「数学」の評定平均値が4.0以上かつ「理科」（物理・生物・化学・地学）の1科目以上の評定平均値が4.0以上である者。

(3) 本学部で学ぶことを強く希望する者。

【アスリート系】： 以下の(1)～(4)の条件をすべて満たす者。

(1) 以下の①～③のいずれかに該当する者。

①高等学校または中等教育学校を卒業、もしくは2019年3月までに卒業見込の者。

②通常の課程による12年の学校教育を修了、もしくは2019年3月までに修了見込の者。

③学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校卒業と同等以上の学力があると認められる者、もしくは2019年3月までに認められる見込の者（この項目の詳細は共通冊子（別冊）を参照）。

(2) 高等学校もしくは中等教育学校後期課程（前期課程は含まない）の3年1学期（前・後期制の場合は前期）までの調査書（既卒者は卒業後に発行された調査書）の全体の評定平均値が3.2以上かつ「英語」の評定平均値が3.0以上である者。

(3) 高等学校入学以降から出願までの期間中、スポーツの各種競技において、以下の水準のいずれ

かを満たす者

- ①全国大会に出場した者、または出場が決定した者。
- ②全国大会と同等の大会に出場した者。

なお出願時には大会説明書（大会規模、出場資格、参加人数等）と、出場・競技成績を客観的に証明する書類（新聞や雑誌のコピー等）の提出を求めます。

※オリンピック・国民体育大会・全国高等学校総合体育大会（インターハイ）における競技種目および（公財）日本スポーツ協会に加盟している中央競技団体・準加盟団体における競技種目に限ります。

- (4) 本学部で学ぶことを強く希望する者。

※本入試の合格者は、入学後の競技活動を継続することを強く求めます。ただし、体育会入部および大学内でのスポーツ活動環境を保証するものではありません。

### 3. 出願書類

- (1) 入学志願書 …………… インターネットより印刷出力  
入学検定料支払後に印刷出力できるようになります。

- (2) 写真（縦4cm×横3cm） …………… 1枚
  - ・入学志願書の写真貼付欄にのり付けしてください。
  - ・上半身、脱帽、正面、背景なしで、出願前3カ月以内に撮影したもの
  - ・カラー、白黒どちらでも可ですが、スナップ写真やデジタルカメラなど個人で撮影した写真、プリンターで出力したもの、その他不鮮明なものは受付できません。
  - ・試験当日、眼鏡使用者は眼鏡着用の写真
  - ・裏面に入試種類（自己推薦【理数系】・【アスリート系】）、氏名を記入してください。

- (3) 調査書（開封無効） …………… 1通
  - ※卒業見込者は出願前3カ月以内に発行されたもの。既卒者は卒業後に発行されたものであれば可。
  - ①高等学校・中等教育学校後期課程（前期課程を含まない）の卒業見込者は、3年1学期（前・後期制の場合は前期）までの成績が記載された調査書
  - ②高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験合格（見込）者は、合格（見込）成績証明書
  - ※免除（見込）科目がある場合、その科目の「単位修得（見込）証明書」（履修した高等学校で発行する証明書で、科目ごとの修得単位数が記載されたもの）は**提出不要**です。
  - ③調査書が発行できない場合は、出身高校の卒業見込証明書および成績証明書
  - ※海外の高校出身者は各国の出願要件と提出書類を共通冊子（別冊）で確認してください。

- (4) 志望理由書（自己推薦書） …………… インターネットより印刷出力
  - 【理数系】理数系に秀でていることを具体的にアピールする内容を含み、志望理由書（自己推薦書）の表紙に記載されている指示に従って、1000字以内で記入してください。なお、印刷する際には片面印刷してください。

【アスリート系】自身の競技体験に関わることを具体的にアピールする内容を含み、志望理由書（自己推薦書）の表紙に記載されている指示に従って、1000字以内で記入してください。なお、印刷する際には片面印刷としてください。

(5) その他の書類

【理数系】志願者評価書 …… インターネットより印刷出力（2名分）  
志願者をよく知る成人2名（本学関係者、三親等以内の人を除く）各々に記入してもらってください。  
評価文の字数は600字以内とし、志願者の資質・能力（理数系に秀でていることを示した内容を含む）、  
人物等についての意見を具体的に記入してもらってください。また、記入後の志願者評価書は評価者  
より厳封のうえ受け取り、そのまま他の書類と一緒に提出してください。

【アスリート系】競技成績証明書、競技成績資料、大会説明書、活動計画書  
……………インターネットより印刷出力  
作成方法については、それぞれの書類の指示や本要項のQ&Aを確認してください。

(6) 送付用宛名 …… インターネットより印刷出力  
太枠内を記入して角2封筒（240mm×332mm）の表面に貼り、出願書類を入れて郵送してください。

4. 出願期間 2018年10月2日（火）～ 10月12日（金）  
締切日消印有効（海外からの出願は締切日までに大学必着）

5. 入学試験・合格発表

◎合格発表確認に必要な受験番号の確認と、受験票の印刷はインターネット上で受験生各自で行  
っていただきます。詳細は共通冊子（別冊）を参照してください。※受験票類の郵送はいたしません。

入学試験には、第一次選考と第二次選考があり、第一次選考に合格した者のみ、第二次選考を受け  
ることができます。

【第一次選考】書類審査（調査書、志望理由書など）

【第一次選考合格発表日】2018年11月9日（金）

【第二次選考】

選考方法 ①筆記試験

【理数系】理数系の題材・データに関する分析や小論文を課す。

【アスリート系】スポーツ・健康領域の題材に関する小論文を課す。

②面接

【理数系】筆記試験で与えた題材・データをもとに行う。

【アスリート系】競技経歴に関すること、筆記試験で与えた題材をもとに行う。

※アスリート系は上記に加え、「競技歴（競技人口、競技、成績等）」も評価する。

試験日 2018年11月18日（日）

場 所 法政大学 多摩キャンパス スポーツ健康学部棟

（共通冊子（別冊）キャンパス案内図参照）

※集合時刻、試験会場（教室）は「受験票」でお知らせします。

試験時間割	9：45	10：00～11：00	11：00～12：00	12：00～
	入室	筆記試験（60分）	休憩（60分）	面接

持 ち 物 受験票（受験生各自で印刷。詳細は共通冊子（別冊）参照）、筆記用具、入試要項

◎試験当日の注意事項

- (1) 遅刻による入室は筆記試験開始後20分まで認めますが、時間には余裕を持って早めに来るよう to してください。なお、首都圏の主要な公共交通機関に乱れ・遅れが生じ、遅刻しそうな場合は、試験本部（042-783-3002）まで問い合わせてください。
- (2) 受験生は大学構内に9：00から入構できます。
- (3) 学内および付近の飲食店は休業となります。**昼食は必ず各自で用意**してください。
- (4) 携帯電話、スマートフォン等は試験教室に入る前に電源を切ってかばん等に入れておいてください。また、アラーム機能がある場合は、鳴らないように設定を解除してください。これらを時計として使用することはできません。時計は各自持参してください（試験教室に時計はありません）。

【第二次選考合格発表日】 2018年11月27日（火）

6. 入学手続締切日                      2018年12月5日（水）

## 7. 自己推薦特別入試に関するQ & A

### 【理数系】

Q 1 数学Ⅰ・数学Aまでの履修であっても出願できますか。

A 1 出願資格の上では数学の履修範囲を定めておらず、3年1学期（前・後期制の場合は前期）までに学んだ「数学」科目の評定平均値が基準に達していれば出願することができます。ただし本入試では理数系に秀でた資質・能力を有する人を求めているため、書類審査時には数学の履修範囲も確認しています。

Q 2 理科の科目は「\*\*基礎」しか履修していませんが、出願できますか。

A 2 出願資格として「物理・生物・化学・地学」の1科目以上において、3年1学期（前・後期制の場合は前期）までの評定平均が4.0以上であることを求めており、「\*\*基礎」だけの履修であっても基準に達していれば出願することができます。ただし本入試では理数系に秀でた資質・能力を有する人を求めているため、書類審査時には理科の履修範囲も確認しています。

### 【アスリート系】

Q 3 出願できる競技種目は何ですか。

A 3 本入試で出願できる競技種目は、次のとおりです。

- ・オリンピック・国民体育大会・全国高等学校総合体育大会（インターハイ）における競技種目
- ・（公財）日本スポーツ協会に加盟している中央競技団体・準加盟団体における競技種目

Q 4 競技成績として提出する記録は、中学校時代のものでもよいですか。

A 4 競技の出場歴や記録は、高等学校入学から出願時点までのものとしてください。

Q 5 控え選手で試合に出場していない場合でも、出願資格として認められますか。

A 5 競技成績資料には本人の出場記録が分かるものを提出していただくため、出願資格として認められません。

Q 6 団体競技のため、競技成績を記した書類で自分が出場したことを示せない場合はどうすればよいですか。

A 6 (1)大会主催団体に問い合わせいただき、出場記録等の証明書類が入手できないかどうかを確認してください。

(2)上記(1)が入手できない場合、監督等が作成した出場証明書類を提出してください。

なお、これらの資料を提出する場合、発行団体の公印や書類作成者の氏名・捺印を含めたものをご提出ください。

Q 7 今年の冬に開催する全国大会に出場予定ですが、出願資格として認められますか。

A 7 出願時点で全国大会への出場が決定していれば認められます。この場合、競技成績資料には全国大会出場予定が分かるもの（例：出場決定通知、全国大会出場が決定した試合の出場

記録等)を提出してください。

Q 8 「全国大会と同等の大会」とはどのような大会ですか。

A 8 競技種目によっては都道府県予選を行わずに本戦を行う場合や、特定の選抜メンバーで実施する大会、競技団体が独自に開催する大会等があると思います。このように、一般的な全国大会(国民体育大会、全国高等学校総合体育大会等)に比べると出場基準が異なるが、該当競技種目において全国大会に匹敵する大会であるをご自身が判断されるものについては、「全国大会と同等の大会」として出願してください。

ただし、全国大会に出場するための都道府県大会、選考会、各ブロック大会(関東大会、九州大会等)は「全国大会と同等の大会」には合致しませんのでご注意ください。

Q 9 大会終了後にベストメンバーに選ばれたのですが、出願資格はありますか。

A 9 ベストメンバーに選出されただけでは実際の試合に出場したことにはならないため、出願資格として認められません。